

●薬理学講座 Department of Phamacology

1. 所属構成員等

教授 仲村健二郎
准教授 桑島治博
講師 福井佳代子
助教 原 基
客員教授 馬島敏郎
非常勤講師 中村康則, 影向範昭

2. 研究テーマ

1. 真菌薬剤耐性の分子機構 Molecular mechanism of drug resistance in pathogenic fungi
2. う蝕抑制物質の開発研究 Search of substances suppressing cariogenicity
3. 副腎髄質カテコールアミン分泌機構 Mechanisms of catecholamine secretion from adrenal medullary cells

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金, 基盤研究 (C) (一般), (新規), 2019~2021年度, オーラルフローラを調節する新日和見感染予防薬の検索—唾液中の蛋白質に着目して—, 福井佳代子(代表), 仲村健二郎, 桑島治博, 今井あかね (分担), 1690000円
2. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金, 研究活動スタート支援, (新規), 2019~2020年度, 医療応用を目指した歯髄幹細胞の基礎研究, 原基(代表), 1430000円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. Fukui K, *Nakamura K, Kuwashima H, Majima T. White-to-opaque switching is involved in the phospholipase B production of *Candida dubliniensis* on Price's egg yolk agar. ☆◎ *Odontology*. 2019; 107: 174-185. doi : 10.1007/s10266-018-0382-1 .

C. 解説・総説

記載事項なし

D. 報告・紀要

特記事項なし

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 長田敬五, 桑島治博, 熊倉雅彦, 両角祐子, 中原賢, 藤井一維. 新しい学習方略LBPの有効性. 第38回日本歯科医学教育学会総会および学術大会, 福岡市, 2019年7月19, 20日
2. 宮田義之, 吉田菜穂子, 長瀬博, 杓村憲樹, 藤井秀明, 永富良一, 仲村健二郎, 馬島敏郎. スポーツ大会における薬剤耐性感染症対策. 第74回日本体力医学会大会, つくば市, 2019年9月19~21日
3. 仲村健二郎, 福井佳代子, 桑島治博, 原 基, 馬島敏郎. *Candida dubliniensis*のPrice培地におけるphospholipase B産生に及ぼすペプトンの効果. 第63回日本医真菌学会総会・学術集会, 千葉市, 2019年10月11, 12日
4. 福井佳代子, 仲村健二郎, 桑島治博, 原 基, 馬島敏郎. *Candida albicans*のフルコナゾール耐性に影響を及ぼす薬物の検索. 第63回日本医真菌学会総会・学術集会, 千葉市, 2019年10月11, 12日
5. Fukui K, Hara H, Kuwashima H, Imai A, Nakamura K. Exploration of effective inhibitors for drug efflux pump Cdr1p to avert fluconazole resistance in *Candida albicans*. 第61回歯科基礎医学会学術大会, 東京都, 2019年10月13, 14日

8-G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし